

○廃校となった小学校を活用し、町民の多様な経済活動のステージ(商業・交流・宿泊)、健康・医療・福祉のまちづくりのためのウォーキングコース拠点(パーク・ライド・ウォーク)、長期避難に対応可能な防災拠点としての機能を整備することにより、地方創生・コンパクト+ネットワークタウンの拠点となる「道の駅」として再生

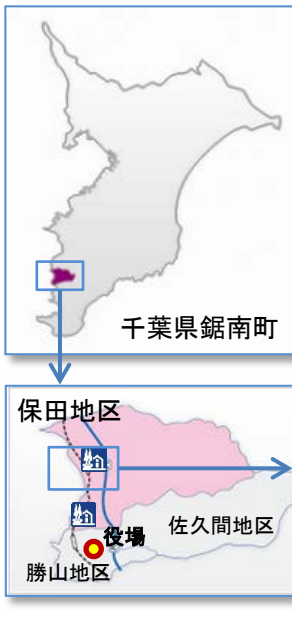
<地方創生拠点としての機能> 地域センター型

地域福祉
健康・医療・福祉のまちづくり
ウォーキングの拠点

防災
町民・交流客の長期避難に対応

産業振興
小規模事業者の需要開拓の場

地方移住等促進
教育、医療・福祉の利便性向上



駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
「ほた小学校」(仮称)	千葉県	鋸南町	県道34号	新設	平成27年	単独型

- 南房総のランドマーク**
・南房総地域の玄関口。
・様々な方が集い、交流する場。
- 小学校施設の活用**
・閉校した小学校とその周辺の里山を活用。
・都市と地方が交流する拠点施設。
- 町民が躍動するステージ**
・町内の一次産業、商工観光業者が再チャレンジできる場。
・活躍できるステージづくり、地域経済の再生の場。
- 情報の発信拠点**
・町内、更には町に隣接する地域に点在する観光資源、食、人、体験、景観などのあらゆる情報を発信する拠点施設。

※イメージ図であり、今後、変更の可能性があります。

<提案の先駆性・ポイント>

- 地域コミュニティの核であった学校を、都市農村交流・複合商業施設にコンバージョン
- 地域包括支援センターが先進的に取り組んできた認知症予防やポールウォーキングの取り組みを活かし、「道の駅」を拠点としてウォーキングコースやコース沿いの空き家を活用した休憩所等を整備。
- 東日本大震災の教訓と学校建築の特徴を活かし、簡易宿泊所と調理設備等を設置

<実施内容>

- 無料公衆無線LAN、多機能トイレの拡充、EV充電器の設置、インバウンド対応
- 安心安全『ウォーキングコース』整備、空き家活用『小道の駅』整備
- 非常用電源、太陽光発電(含む蓄電)、災害弱者対策
- コールセンターの仕組みを参考にした移住等情報の総合窓口整備

<「道の駅」詳細平面図>

■凡例 赤線:道の駅計画敷地
青字:H27開業予定分



<実施内容詳細>

整備内容	整備主体	施設・事業規模等
無料公衆無線LAN	設置者	14353㎡(H27開業迄)計画敷地全体
多機能トイレ拡充	設置者	9ヶ所120㎡(H27開業迄)校舎、体育館
EV充電器の設置	設置者	1ヶ所18㎡(H27開業迄)駐車場内
案内の多言語化、災害弱者対応	設置者	14353㎡(H27開業迄)敷地全体サイン等
外国人案内所認定、地域限定旅行業	地域活性化団体等	36㎡程度(H27-28)テナントスペース等
ウォーキングコース整備	地域活性化団体	30コース程度(H27-30)町内全域および隣接市
「小道の駅」整備	地域活性化団体	60ヶ所程度(H27-30)空き家および家具設置
医・農商工連携による産業創出	地域活性化団体	2事業程度(H27-30)ウォーキング支援等
非常用電源、太陽光発電等	設置者	20KW/hr(H29)計画敷地内
小規模事業者活用支援	地域活性化団体	年30企画程度(H27-)イベント研修CRM等
移住等情報の総合窓口整備	設置者等	82㎡(H27-)情報ラウンジ等
移住条件整備(医療・福祉、教育)	設置者等	16500㎡等(H30-)鋸南一中跡地への集約等
コンパクト+ネットワークタウン構想	設置者	町全域(H27-28)ランドデザイン策定

<活用を検討したい制度等>

地域経済循環創造事業【コンパクト+ネットワークタウン構想】
 過疎地域等自立活性化推進交付金【医・農商工連携による産業創出、小規模事業者活用支援】
 社会資本整備総合交付金(道路・公園)【無料公衆無線LAN、多機能トイレ拡充、案内の多言語化、災害弱者対応】
 健康・医療・福祉のまちづくり推進ガイドライン関連事業【ウォーキングコース整備、「小道の駅」整備、移住条件整備策検討、実施】
 次世代自動車充電インフラ整備促進事業【EV充電器の設置】
 地域ヘルスケア産業支援ファンド【医・農商工連携による産業創出】
 小規模企業振興基本計画関連事業【小規模事業者活用支援】
 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金【非常用電源、太陽光発電等、移住等情報の総合窓口整備】
 地域観光環境改善事業【外国人案内所認定、地域限定旅行業】
 観光地域ブランド確立支援事業【外国人案内所認定、地域限定旅行業】

<検討経緯・年次計画>

年度	実施スケジュール
経緯	<ul style="list-style-type: none"> 基本調査(H24年度) 実施計画策定、設計事業者選定、直売所検討 8カ国後対応 地域情報データベース構築(H25年度)
H26	<ul style="list-style-type: none"> ★実施設計 ★工事着手 ★ウォーキング、国際交流 ★運営/テナント選定 ★直売所組合立ち上げ ★基本機能強化案検討
H27	<ul style="list-style-type: none"> ★11月開業 ★スタッフ雇用、研修 ★販促、イベント企画 ★基本機能強化 ★コンパクトタウン構想
H28	<ul style="list-style-type: none"> ★地域福祉強化 ★産業振興
H29	<ul style="list-style-type: none"> ★防災機能強化
H30	<ul style="list-style-type: none"> ★移住環境整備

<連携を想定する機関等>

- 国土交通省【社会資本整備総合交付金】
関東地方整備局 道路部 建政部
- 千葉県【道路管理者】
- 経済産業省 関東経済局【EV・地域ヘルスケア産業支援ファンド等】
- 農林水産省 関東農政局【農山漁村活性化プロジェクト支援交付金】
- 鋸南町【設置者】
- 鋸南町観光協会【外国人案内所等】
- 鋸南町商工会【地域活性化団体・健康寿命延伸産業等】
- 直売所出荷者組合【地域活性化団体・直売・物販エリア】
- ようこそ鋸南プロジェクト【地域活性化団体・産業創出】
- 鋸南町地域包括支援センター【地域包括ケア基盤】